

(単位：千円)

環境局 予算要求の内容				検討が必要な事項
事業名	事業概要	成果目標	要求額	
京・環境共生地域 施設補助事業 <環境局>	地域における公共的な社会福祉施設等を対象に，太陽光発電や太陽熱温水器の設置等の自然エネルギーの利用，更には，燃料電池，コージェネレーションなどの幅広い新エネルギーの利用に対する助成制度を創設する。	公共的な施設への自然エネルギーや新エネルギーの導入を促進し，京都市地球温暖化対策条例で掲げた温室効果ガス10%削減の目標達成を目指す。	20,000	公民等役割分担の検討 既存施策との整合性検討 事業内容・実施手法の精査 後年度財政負担の精査
アイドリング・ストップ車購入助成事業 <環境局>	アイドリング・ストップの普及を促進するため，市民ユーザーに対する車両購入助成を行い，その効果を幅広く実感してもらうことにより，将来の「市民版エコドライブ推進者認定制度」の創設につなげる。	市民・事業者の環境に配慮した運転の習慣や意識の向上を図り，自動車からの温室効果ガス排出量の削減に寄与する。	2,500	公民等役割分担の検討 既存施策との整合性検討 事業内容・実施手法の精査 後年度財政負担の精査
(この欄は、事業実施の意義は認められるものの、「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため、財政非常事態の下では、限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず、予算措置を見送った事業を掲載したものです。)				

この一覧表は、事業実施の意義は認められるものの、「検討が必要な事項」欄に記載した課題があるため、財政非常事態の下では、限られた財源を他の事業に振り向けざるを得ず、予算措置を見送った事業を掲載したものです。